

東総広域水道用水供給事業の業務状況

令和元年度下期

東総広域水道企業団

目 次

第 1	令和元年度下期業務状況	1
1	概要	1
(1)	総括事項	1
(2)	業務の概要	1
(3)	工事の概要	1
2	業務量	2
(1)	取水量、送水量及び有収水量	2
(2)	構成団体別有収水量	2
3	経理の状況	3
(1)	予算の執行状況	3
(2)	令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書	5
(3)	令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表	6
第 2	令和 2 年度予算の状況	9
1	概要	9
2	経理の状況	10
(1)	収益的収入及び支出（消費税込み表示）	10
(2)	資本的収入及び支出（消費税込み表示）	11
3	事業の経営方針	12

第1 令和元年度下期業務状況

1 概要

(1) 総括事項

東総広域水道企業団水道用水供給事業は、構成市町(銚子市、旭市及び東庄町)へ安全で良質な水道水を安定的に供給するために、老朽化施設の再構築、水質管理体制の強化等に努めております。

老朽化施設更新事業として電気及び計装設備更新事業、送水管更新事業等を実施しました。

(2) 業務の概要

水道用水供給の状況については、当年度年間送水量の9,421,338m³に対し、有収水量は、9,365,365m³となり、有収率は99.4%となりました。

(3) 工事の概要

建設改良工事については、ろ過池逆洗補給水ポンプ等更新工事、中央監視制御設備(浄水及び送水ポンプ設備)等更新工事、送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事等で、約6億5,154万円を執行しました。

保存工事については、急速ろ過池平底弁調査工事、沈でん池クラリファイヤー(No.1)修繕工事、東庄町新堀配水場流量調整弁修繕工事等で、約4,521万円を執行しました。

2 業務量

(1) 取水量、送水量及び有収水量

区 分	上 期 (m ³)	下 期 (m ³)	計 (m ³)
取水量	4,846,166	4,671,976	9,518,142
1日最大取水量	30,035	30,554	30,554
1日平均取水量	26,482	25,530	26,006
送水量(A)	4,761,800	4,659,538	9,421,338
1日最大送水量	29,226	30,141	30,141
1日最大送水量記録日	8月2日	1月9日	1月9日
1日平均送水量	26,021	25,462	25,741
有収水量(B)	4,732,465	4,632,900	9,365,365
1日平均有収水量	25,860	25,316	25,588
有収率(B/A)	99.4%	99.4%	99.4%

(2) 構成団体別有収水量

団 体 名	上 期 (m ³)	下 期 (m ³)	計 (m ³)
銚 子 市	875,911	856,818	1,732,729
旭 市	3,069,212	3,001,189	6,070,401
旭	1,932,331	1,876,871	3,809,202
干 潟	348,232	333,375	681,607
海 上	414,091	415,808	829,899
飯 岡	374,558	375,135	749,693
東 庄 町	787,342	774,893	1,562,235
新 堀	397,844	387,787	785,631
小 南	389,498	387,106	776,604
計	4,732,465	4,632,900	9,365,365

3 経理の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

（単位：円）

区 分	予算現額	執 行 額			執行率
		上 期	下 期	計	
事業収益	1,635,621,000	760,037,016	869,686,169	1,629,723,185	99.6%
営業収益	1,535,614,000	759,214,346	768,340,843	1,527,555,189	99.5%
給水収益	1,531,381,000	757,079,402	766,280,419	1,523,359,821	99.5%
その他営業 収益	4,233,000	2,134,944	2,060,424	4,195,368	99.1%
営業外収益	86,832,000	822,670	87,065,013	87,887,683	101.2%
受取利息	300,000	0	348,082	348,082	116.0%
補助金	5,000,000	0	5,000,000	5,000,000	100.0%
長期前受金 戻入	81,369,000	0	81,369,227	81,369,227	100.0%
雑収益	163,000	822,670	347,704	1,170,374	718.0%
特別利益	13,175,000	0	14,280,313	14,280,313	108.4%
その他特別 利益	13,175,000	0	14,280,313	14,280,313	108.4%

支 出

（単位：円）

区 分	予算現額	執 行 額			執行率
		上 期	下 期	計	
事業費用	1,553,141,000	484,511,419	980,008,388	1,464,519,807	94.3%
営業費用	1,506,221,900	470,331,726	951,287,050	1,421,618,776	94.4%
原水及び浄 水費	737,279,090	407,626,394	261,876,586	669,502,980	90.8%
総係費	102,860,000	62,697,392	32,455,406	95,152,798	92.5%
減価償却費	622,399,000	0	613,280,809	613,280,809	98.5%
資産減耗費	43,683,810	7,940	43,674,249	43,682,189	100.0%
営業外費用	42,919,100	14,179,693	28,721,338	42,901,031	100.0%
支払利息	28,006,000	14,179,693	13,808,238	27,987,931	99.9%
消費税及び 地方消費税	14,913,100	0	14,913,100	14,913,100	100.0%
予備費	4,000,000	0	0	0	0.0%

イ 資本的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

（単位：円）

区 分	予算現額	執 行 額			執行率
		上 期	下 期	計	
資本的収入	186,000,000	0	186,000,000	186,000,000	100.0%
企業債	186,000,000	0	186,000,000	186,000,000	100.0%
企業債	186,000,000	0	186,000,000	186,000,000	100.0%

支 出

（単位：円）

区 分	予算現額	執 行 額			執行率
		上 期	下 期	計	
資本的支出	756,803,000	693,155,426	62,527,191	755,682,617	99.9%
建設改良費	685,971,000	657,925,755	26,925,060	684,850,815	99.8%
建設改良費	658,475,000	646,374,300	12,100,000	658,474,300	100.0%
固定資産取得費	8,279,000	3,762,500	3,913,800	7,676,300	92.7%
改良事務費	19,217,000	7,788,955	10,911,260	18,700,215	97.3%
企業債償還金	70,832,000	35,229,671	35,602,131	70,831,802	100.0%
企業債償還金	70,832,000	35,229,671	35,602,131	70,831,802	100.0%

資本的収入額が資本的支出額に不足する額569,682,617円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額60,579,182円、減債積立金844,089円及び過年度分損益勘定留保資金508,259,346円で補てんした。

(2) 令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書（消費税抜き表示）

（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

（単位：円）

1	営業収益			
	(1) 給水収益	1,397,618,035		
	(2) その他の営業収益	3,846,444	1,401,464,479	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	621,482,870		
	(2) 総係費	92,910,412		
	(3) 減価償却費	613,280,809		
	(4) 資産減耗費	43,673,389	1,371,347,480	
	営業利益			30,116,999
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	348,082		
	(2) 補助金	5,000,000		
	(3) 長期前受金戻入	81,369,227		
	(4) 雑収益	1,114,791	87,832,100	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	27,987,931		
	(2) 雑支出	47,285	28,035,216	59,796,884
	経常利益			89,913,883
5	特別利益			
	(1) その他特別利益	14,280,313	14,280,313	14,280,313
	当年度純利益			104,194,196
	前年度繰越利益剰余金			116,118,592
	その他の未処分利益剰余金変動額			844,089
	当年度未処分利益剰余金			221,156,877

(3) 令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表 (消費税抜き表示)

(令和2年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		139,852,955	
ロ	建物	724,198,824		
	減価償却累計額	<u>△409,609,057</u>	314,589,767	
ハ	構築物	6,692,474,768		
	減価償却累計額	<u>△3,250,320,874</u>	3,442,153,894	
ニ	機械及び装置	5,967,620,760		
	減価償却累計額	<u>△3,393,094,307</u>	2,574,526,453	
ホ	車両運搬具	7,482,048		
	減価償却累計額	<u>△6,050,308</u>	1,431,740	
ヘ	工具器具及び備品	207,000,095		
	減価償却累計額	<u>△154,079,184</u>	52,920,911	
ト	建設仮勘定		<u>233,419,433</u>	
	有形固定資産合計			<u>6,758,895,153</u>

(2) 無形固定資産

イ	ダム使用权		<u>4,211,652,752</u>	
	無形固定資産合計			<u>4,211,652,752</u>

固定資産合計				<u>10,970,547,905</u>
--------	--	--	--	-----------------------

2 流動資産

(1)	現金預金		4,138,107,437	
(2)	未収金		140,006,348	
(3)	貯蔵品		<u>14,136,595</u>	

流動資産合計				<u>4,292,250,380</u>
--------	--	--	--	----------------------

資産合計				<u><u>15,262,798,285</u></u>
------	--	--	--	------------------------------

負債の部

3	固定負債		
(1)	企業債		
イ	建設改良等の財源に 充てるための企業債	1,734,056,255	
	企業債合計		1,734,056,255
(2)	引当金		
イ	退職給付引当金	27,768,296	
ロ	修繕引当金	161,907,219	
	引当金合計		189,675,515
	固定負債合計		1,923,731,770
4	流動負債		
(1)	企業債		
イ	建設改良等の財源に 充てるための企業債	72,338,197	
	企業債合計		72,338,197
(2)	未払金		11,357,904
(3)	引当金		
イ	賞与引当金	10,859,925	
ロ	法定福利費引当金	2,006,769	
	引当金合計		12,866,694
(4)	その他流動負債		2,833,249
	流動負債合計		99,396,044
5	繰延収益		
(1)	長期前受金		
イ	国庫・県補助金	4,091,858,514	
ロ	受贈財産評価額	45,075,687	
ハ	工事負担金	545,966,352	
	長期前受金合計		4,682,900,553
(2)	収益化累計額		
イ	国庫・県補助金	△2,636,423,377	
ロ	受贈財産評価額	△11,650,201	

ハ 工事負担金	△381,563,380		
収益化累計額合計		△3,029,636,958	
繰延収益合計			1,653,263,595
負債合計			3,676,391,409

資 本 の 部

6 資本金			10,847,744,373
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫・県補助金	18,619,000		
ロ 工事負担金	12,569,648		
資本剰余金合計		31,188,648	
(2) 利益剰余金			
イ 利益積立金	486,316,978		
ロ 当年度未処分利益剰余金	221,156,877		
利益剰余金合計		707,473,855	
剰余金合計			738,662,503
資本合計			11,586,406,876
負債資本合計			15,262,798,285

第2 令和2年度予算の状況

1 概要

業務の予定量は、年間総供給量9,534,932³m³（対前年度3,038³m³、0.03%の増）、一日平均供給量は26,123³m³となっている。

主な建設改良事業は、前年度に引き続き送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事、中央監視制御設備(高度浄水処理設備)等更新工事等を予定している。

経理の状況は、収益的収支、事業収益1,695,422千円（対前年度31,061千円、1.9%の増）に対し、事業費用1,663,617千円（対前年度42,310千円2.6%の増）で、84,687千円の純損失の予定している。

また、資本的収支は、資本的収入359,000千円（対前年度72,000千円25.1%の増）に対し、資本的支出1,367,698千円（対前年度297,851千円、27.8%の増）で、資本的収入額が資本的支出額に1,008,698千円不足を生じますが、これについては、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額115,949千円、過年度分損益勘定留保資金892,749千円で補てん予定となっている。

2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

(単位：千円)

区 分	令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
事業収益	1,664,361	1,695,422	31,061	1.9
営業収益	1,535,614	1,549,859	14,245	0.9
給水収益	1,531,381	1,545,586	14,205	0.9
その他営業収益	4,233	4,273	40	0.9
営業外収益	115,572	128,731	13,159	11.4
受取利息	300	300	0	0.0
補助金	5,000	5,000	0	0.0
長期前受金戻入	81,369	79,101	△2,268	△2.8
消費税及び地方消費税 還付金	28,740	44,162	15,422	53.7
雑収益	163	168	5	3.1
特別利益	13,175	16,832	3,657	27.8
その他特別利益	13,175	16,832	3,657	27.8

支 出

(単位：千円)

区 分	令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
事業費用	1,621,307	1,663,617	42,310	2.6
営業費用	1,589,301	1,632,623	43,322	2.7
原水及び浄水費	828,485	822,125	△6,360	△0.8
総係費	106,060	101,603	△4,457	△4.2
減価償却費	622,399	647,943	25,544	4.1
資産減耗費	32,357	60,952	28,595	88.4
営業外費用	28,006	26,994	△1,012	△3.6
支払利息	28,006	26,994	△1,012	△3.6
予備費	4,000	4,000	0	0.0

(2) 資本的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

(単位：千円)

区 分	令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
資本的収入	287,000	359,000	72,000	25.1
企業債	287,000	359,000	72,000	25.1
企業債	287,000	359,000	72,000	25.1

支 出

(単位：千円)

区 分	令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
資本的支出	1,069,847	1,367,698	297,851	27.8
建設改良費	999,015	1,295,359	296,344	29.7
建設改良費	968,209	1,249,685	281,476	29.1
固定資産取得費	11,955	24,378	12,423	103.9
改良事務費	18,851	21,296	2,445	13.0
企業債償還金	70,832	72,339	1,507	2.1
企業債償還金	70,832	72,339	1,507	2.1

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,008,698,000円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額115,949,000円及び過年度分損益勘定留保資金892,749,000円で補てんする。

3 事業の経営方針

当企業団の経営状況は、人口減少などによる給水収益の減少が見込まれ、今後予定される老朽化施設等の維持管理、送水管更新計画に基づく設備更新費用の増加により、本年度以降一層厳しい財政運営が予想されます。

このような状況の中、13年間の更新計画に基づいた送水管更新事業、令和2年度で更新が完了する電気及び計装設備更新事業、そして災害時等に使用する送水管資材等を一カ所にまとめて管理するために資機材備蓄倉庫築造工事等の実施を予定しております。

今後も、更なる事業経営の健全化に向けた取り組みを実施し、将来の財政負担の軽減と資金の確保を図りながら事業の安定経営に努めてまいります。